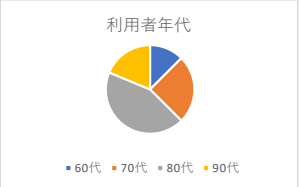
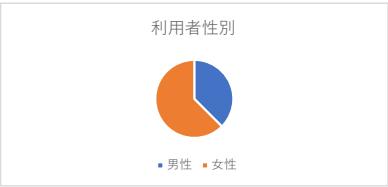


2023年度 利用者アンケート結果

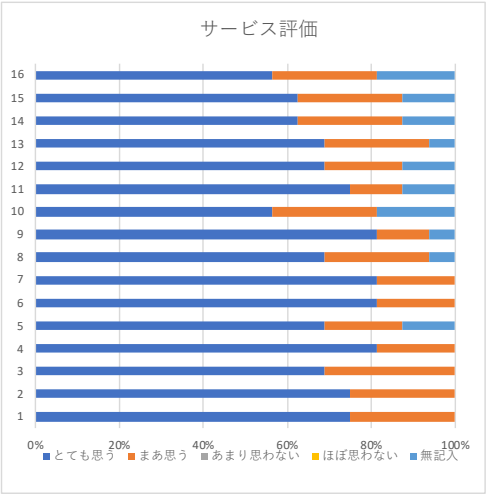
「利用者属性」

性別	男性	女性		
	6	10		
年代	60代	70代	80代	90代
	2	4	7	3
「回答者」	本人	家族		
	7	9		



Q2「訪問看護師からのサービスについて」

	とても思う	まあ思う	あまり思わない	ほぼ思わない	無記入
1. 看護師は予定訪問時間に訪問している	12	4	0	0	
2. 看護師の言葉使いや態度は良い	12	4	0	0	
3. サービス開始の手続きの説明はよく理解できた	11	5	0	0	
4. 電話口の対応は良い	13	3	0	0	
5. 24時間対応の電話は連絡がついて安心につながる	11	3	0	0	2
6. 本人や家族の希望や考えを聞いてくれる	13	3	0	0	
7. 本人の健康状態の変化に気づいてくれる	13	3	0	0	
8. 処置やケア内容は理由や意味をきちんと説明してくれる	11	4	0	0	1
9. わからないことを何度も聞いても良く教えてくれる	13	2	0	0	1
10. 先生に連絡を取って必要時は代弁してくれる	9	4	0	0	3
11. 本人や家族からの頼まれた約束事は守ってくれる	12	2	0	0	2
12. 本人の療養生活や家族の支えになっている	11	3	0	0	2
13. 自分が受けたサービス内容全体に満足している	11	4	0	0	1
14. 本人の体の状況が安定し、苦痛や症状が和らいだ	10	4	0	0	2
15. 本人や家族の不安や困ったことが軽減した	10	4	0	0	2
16. 本人や家族を含め自宅での生活に自信が持てた	9	4	0	0	3



「充実を希望するもの」

8. 介護者の相談・話し相手	4
9. 食事や食べ方の工夫	3
7. 利用者本人の相談・話し相手	3
2. 機能訓練（リハビリ）	3
1. 病気や薬の説明	1

抗癌剤投与のため食事の工夫をもっと教えて欲しい。（Q3・9）

提案や対応で不安が軽減しています。笑顔で接してもらっています（Q3・2）

「自由記載」

現状の対応で十分満足している（Q3記入なし）

明るく接してもらい心が和やかになります。（Q3記入なし）

感謝しています（Q3記入なし）

提案や対応で不安が軽減しています。笑顔で接してもらっています（Q3・2）

抗癌剤投与のため食事の工夫をもっと教えて欲しい。スタッフ間の差はなく優しさのわかる人柄です（Q3・9）

アンケート結果より

サービス評価では、全ての項目で「とても思う」「まあ思う」で、思わない、そう思わないという評価はなかった。

特に「4. 電話口の対応は良い」「6. 本人や家族の希望や考えを聞いてくれる」「7. 本人の健康状態の変化に気づいてくれる」

「9. わからないことを何度も聞いても良く教えてくれる」の4項目は16人中13人が「とても思う」と答え、全体の87%を占めていた。

評価項目の「とても思う」が少ない項目については、「10. 先生に連絡を取って必要時は代弁してくれる」「16. 本人や家族を含め自宅での生活に自信が持てた」で割合は60%であった。これは利用者の方がターミナル状態の場合が多い影響と考えられるが希望されている自宅療養支援のおけるニーズとして捉えて対応していきたい。

Q3のステーションに対し充実を希望する事項では「9. 食事や食べ方の工夫」があった。自由記載にも「抗癌剤投与のため食事の工夫をもっと教えて欲しい」とあった。訪問看護ステーションだけでなく病院内の栄養士の方やスタッフと情報共有し取り組みしていきたい。

多職種連携として訪問リハビリの希望もあり取り組みが示唆された。